２０２２年度　学校関係者評価委員会議

2023年３月28日　13：30～

津山中央看護専門学校　会議室

出席者：学校関係者評価委員

元副看護部長・同窓生　　前原　多美恵 元本校校長　　　　沼元　千江

元高等学校長　　　　　　鳥取　哲郎　　　　 元高等学校長　　　福田　邦男

津山慈風会総務人事部長　赤木　陽介

　　　　本校

　　　　　橋本校長・野中教務課長・土井課長補佐・天野リーダー

1. 開会挨拶　（校長）
2. 説明

（１）本校の現状と課題について　　校長より説明、報告

　　　　　①資料：・２０２３年度入試概要

・過去４年間出身地別入学者数

　　　　　　　　　・看護師国家試験合格状況

・卒業後の進路

　　　　　　　　　・2024年４月入学生からの取り組み

　　　　　　　　　　　制服廃止・電子教科書導入

　　　　　　　　　・その他

　　　　　　　　　　　2024年度指定校推薦入試出願資格の検討・入試科目出題範囲変更

　　　　　　　　　　　学生の休業日の検討

　　　　　②資料：・2023年度学校経営計画書

（２）学校自己評価結果について　　野中教務課長より説明・報告

　　　　　①資料：令和４年度学校目標の評価

1. 質疑応答・意見・感想　等　　　質問にはそれぞれに回答した

　　　・志願者の減少は一時のことなのかどうか。もし看護師志望の減少が全国的であったり、続いていくような状況であれば看護協会などの組織も巻き込んでの働きかけが必要ではないか。

　　　・デジタル化の流れは止められない。例えば端末の代金は病院へ協力を得ても良いのではな

いか。

　　　・学校や学生寮に宣伝にできるものを置くのはどうか。例）メタバース、エアマット

　　　・ＡＩの活用で教員の負担が軽減できることもあるかもしれない。例）チャットGtp

　　　・推薦入試の評定を下げることについては、4.3よりは下げて良いと思うが、説明ができることが必要で、就職している卒業生の追跡調査など根拠が必要と思う。

　　　・土曜日を休みにするのは良いと思う。

　　　・津山中央病院がバックにあるのは強みだと思う。

・電子教科書の媒体はｉｐａｄでないとだめなのか。クロームブックは高校生が全員持っているが、対応できないのか。

　　・制服の廃止、土曜日の休日は良いと思う。

　　・オープンキャンパスは、実際に行って決める高校生が多いので、重要で、国家試験合格100％や、津山中央病院への就職など説明し、ＰＲしたら良いと思う。

　　　・現状をうかがって、切実な課題だと思った。

　　　・男子寮についてはどうなったのか。

　　　・福祉コースの志願者も減っている。

４．閉会挨拶　（校長）